



桂学区

KATSURA

DATA

人口	8,376人
世帯数	3,883世帯
面積	0.587 km ²

※平成27年国勢調査
に基づく推計人口
(平成31年1月1日現在)



桂学区の人口推移

面積	k㎡	人口	男性	女性	世帯数	児童数
西京区誕生 (昭和51年10月)	19,410名	9,593名	9,817名	5,985世帯	1,928名	
西京10周年 (昭和61年10月)	13,604名	6,549名	7,055名	4,857世帯	674名	
西京20周年 (平成8年10月)	8,902名	4,225名	4,677名	3,440世帯	479名	
西京30周年 (平成18年10月)	8,600名	4,032名	4,568名	3,641世帯	447名	
西京40周年 (平成28年10月)	8,447名	4,000名	4,447名	3,829世帯	322名	

*上記は国勢調査結果を基に算出されており、学区の分割時期にずれが生じています。

《桂学区》の地名の由来・ユニークな町名



つる草「葛」が生い茂った野原「葛野」が語源だとか、昔、桂川は葛野川と呼ばれており湖だった所から水が引いて川へ流れ、底に現れた葛の野原が「桂」に成了ったと伝えられています。また、ユニークな町名、桂良町・桂巽町・桂塙町・桂乾町があり、これらの由来は、昔、村の辻にあって明かりが灯されていた愛宕神社の灯籠に関係があると言われ、学区内に今も残るその灯籠を中心に、北東（艮）、南東（巽）、南西（坤）、北西（乾）の方角が、それを示す昔の言い方でそのまま町名になったと言われています。

桂小学校の沿革

明治5年、上桂村千光寺に産声を上げ、明治34年、現在の場所に校舎を移し、昭和9年、室戸台風の甚大な被害の後、校舎改築及び学校敷地の拡大が行われ、名称を桂林館→桂村尋常小学校→桂尋常高等小学校（葛野第二高等小学校を合併）→京都市立桂尋常小学校→桂国民学校と変え、現在の京都市立桂小学校と改称されたのが昭和22年のことです。
なお、平成28年12月には耐震性に優れた新しい体育館が9ヶ月の工事を経て完成しました。



昭和3年、阪急電車が開通して、昭和6年「桂」の基である「葛野郡」が京都市へ編入。
昭和36年国道9号線開通以後、宅地化が進みます。桂学区（昭和43年）、桂東学区（昭和51年）、桂徳学区（昭和60年）と別れ、現在は元桂4学区として連携を取り交流を続けております。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
・学区総会・各種総会	・公園総会	・ザ・かつらまつり準備会議	・ザ・かつらまつり	・敬老会日帰りバスツアーア	・学区民体育祭	・総合防災訓練	・消防分団出初式	・歳末夜間パトロール	・会長研修会	・次年度引継ぎ月間	

その他の行事

- ・団体長会議（奇数月）
- ・夜間パトロール（毎月1日～7日）
- ・自治会長会議（年間2回）
- ・登下校みまもり活動（登校日《毎日》）
- ・自治会長・団体長会議（年10数回）
- ・学区内一齊清掃実施（5月・11月）
- ・各種団体 役員会開催（随時）
- ・桂川クリーン作戦参加（毎年2月）
- ・「すこやか喫茶」開催（毎月第1・3水曜日）
- ・「廃油回収」実施（毎月1日）
- ・「健康すこやかサロン」「おやこ広場」「カラオケ教室」開催（毎月1回）

安心安全のまち桂学区

私たちや子どもたちが桂地域で安心安全に暮らしていくのは、多くの地域役員の方々のお陰と大変感謝しております。いつかは自分たちがお役に立ちお返しできるように努めます。

特に防犯面では感謝しています。一方、桂地域で子どもたちが自由に遊べる場所が無い事が心配です。子どもは、「ザ・かつらまつり」「学校ディキヤンプ」「餅つき・凧作り」「学区民体育祭」「地蔵盆」が待ち遠しく楽しみにしています。なお、私自身が桂学区に住み始めたのが昭和51年で区制と同じ年数になります。その間、PTA会長を経て地域に携わり、現在、桂学区自治連合会会長を務めています。

（桂学区自治連合会 会長）

学区の誇り

桂学区では、全ての地域住民がいつまでも住み続けたい「ふるさと桂」をキヤッヂフレーズに、各種団体・自治会と力を合わせ、あらゆる事業に取り組み、特に安心・安全なまちづくりに関しては、「防犯ブザー」と「防犯ブザー設置地域プロジェクト」を自治会員全世帯に配布、「街灯防犯カメラ」を学区内29ヶ所に設置、地域危険箇所「地域安心安全マップ」作製、「防犯パトロール実施中」ノボリの設置、「横断歩道旗」の配置、更に西京区で一番に発足させた【みまもり隊】の活動であり、児童の登下校時間を重点的に、地域の見守りと防犯パトロール及び夜間パトロールを定期的に実施し、住民同士や子ども達との声かけにより、全ての住民が強い《絆》と《信頼》によって連携を深め、定期例会を開催してあらゆる角度から《桂》の歴史を誇りにし地域力の更なる構築に努めております。



また、青少年健全育成や高齢者支援も活発に活動しており、若者層の地域スポーツ参加を促進しております。近年、自治会離れが進んでおり「自治会加入促進」を掲げ、色々と手段を講じて取り組んでいます。若い力の地域活動の担い手を模索している最中です。特にPTAの皆様方の今後の活躍を期待しています。



KATSURA